

大学生訪日団（招へいプログラム）

（対象国：大韓民国，テーマ：「日本のなかの韓国文化」学生調査団・近畿編）
の記録

1. プログラム概要

日韓両国の文化交流に関心を持つ韓国の大学生 25 名が、8 月 24 日～30 日の 6 泊 7 日間の日程で来日し、日本の大学生とともに、古代以来の日韓交流の歴史の跡をたどるプログラムに参加しました。一行は、奈良県、大阪府、京都府、滋賀県、三重県の史跡、博物館などを訪問しながら、互いに意見交換、討論を行うとともに、地方自治体及び企業訪問して、日本の自然環境保護に対する取り組み、伝統産業、農業と農産品製造業の現状について学びました。プログラム中に設定されたミーティング、討論の場を通じて、日韓の学生が互いに意見を交換し、自らの経験、学んだ成果を、SNS を通じて対外に発信しました。また帰国後の報告会では、プロジェクトの成果と今後のアクションプランについて発表を行いました。

【訪問地】

奈良県、大阪府、京都府、滋賀県、三重県

2. 日程

8 月 24 日(水)

入国（関西空港）

【表敬・交流】天理市長表敬訪問。天理大学生と結団式の後、天理市職員と交流。

【講義聴講】「奈良・明日香と韓国文化」（講師：天理大学准教授・長森美信氏）

【大学訪問・交流】天理大学で交流会

8 月 25 日(木)

【視察】天理大学附属天理参考館、同天理図書館、法隆寺、中宮寺、百済寺

【講義聴講】「東アジアの古代瓦」（講師：天理参考館学芸員・太田三善氏）

【交流】ホームステイ（明日香村）

8 月 26 日(金)

【視察】石舞台古墳、飛鳥寺、高松塚古墳、甘樫丘、大阪歴史博物館、金剛組、四天王寺

【意見交換】高松塚古墳壁画館（明日香村文化財課調整員・西光慎治氏）

【講義聴講】「古代難波と韓国文化」（講師：大阪歴史博物館学芸員・村元健一氏）

8月27日(土)

【視察】伝王仁墓, 百済王神社, 百済寺跡, 天龍寺, 太秦広隆寺

【交流】中間ミーティング(釜山大学と天理大学の学生によるふりかえり)

8月28日(日)

【視察】アジア交流ハウス雨森芳洲庵, 鬼室神社, 百済寺, 滋賀県立琵琶湖博物館

【講義聴講】琵琶湖のニゴロブナとフナずしについて(講師:琵琶湖博物館専門学芸員・橋本道範氏)

8月29日(月)

【視察】石山寺

【視察・意見交換】「宗陶苑」(信楽焼窯元。代表取締役会長・上田寿樹氏)

【視察・意見交換】伊賀の里モクモク手作りファーム(体験型食農施設。ファーム運営部ゼネラルマネージャー・松永茂氏)

報告会(訪日成果・帰国後の活動計画発表)

8月30日(火)

出国(関西空港)

3. プログラム記録写真

	
8月24日 天理市長 表敬訪問(奈良県 天理市)	8月25日 天理大学附属天理参考館での講義(奈良県 天理市)
8월 24일 천리시장 예방(나라현 천리시)	8월 25일 천리대학부속 천리참고관에서의 강의(나라현 천리시)



8月25日 法隆寺(奈良県 生駒郡)

8월 25일 호류지(나라현 이코마군)



8月25日 明日香村 ホームステイ(奈良県 高市郡)

8월 25일 아스카무라 홈스테이(나라현 타카이치군)



8月26日 高松塚古墳壁画館(奈良県 高市郡)

8월 26일 다가마쓰즈카고분 벽화관(나라현 타카이치군)



8月26日 大阪歴史博物館での講義(大阪府 大阪市)

8월 26일 오사카역사박물관에서의 강의(오사카부 오사카시)



8月27日 伝王仁墓(大阪府 枚方市)



8月27日 中間ミーティング(滋賀県 彦根市)

<p>8 월 27 일 전왕인박사묘(오사카부 히라카타 시)</p>	<p>8 월 27 일 중간미팅(시가현 히고네시)</p>
	
<p>8 月 28 日 アジア交流ハウス雨森芳洲庵(滋賀県 長浜市)</p>	<p>8 月 28 日 滋賀県立琵琶湖博物館(滋賀県 草津市)</p>
<p>8 월 28 일 아시아교류하우스 아메노모리효 슈암(시가현 나가하마시)</p>	<p>8 월 28 일 시가현립 비와코박물관(시가현 쿠사츠시)</p>
	
<p>8 月 29 日 宗陶苑(信楽焼窯元)(滋賀県 甲賀市)</p>	<p>8 月 29 日 伊賀の里モクモク手作りファーム(三重県 伊賀市)</p>
<p>8 월 29 일 소토엔(시가라키야키 도기가마)(시가현 고가시)</p>	<p>8 월 29 일 이가노사토 모쿠모쿠팜(미에현 이가시)</p>

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 大学生

・古くから韓日両国で続いてきた交流の歴史を、様々な場所を訪ねることで確認することができた。文化財や史跡の踏査のみならず、琵琶湖博物館や信楽焼の窯元、農場など、科学、産業、経済、畜産などの多様な分野に関連した場所を体験することができた。ホームステイと天理大学の学生たちとの交流を通じて、言葉が違って、過去の歴史に摩擦があったとしても、仲良くなり、互いに助け合うことができることを体験することができ、これを通じて現在の韓日の国際関係的対立を克服し、交流を持続して、両国が互いに助け合って発展できる可能性があると思った。私にとって最初の日本旅行でもあるこの踏査は、学ぶことも、楽しむことも、感じることもできたことも、期待していたよりもはるかに大きなものであり、最高の経験だった。今後、日本にまた行くことがあったとしても、今回の JENESYS 2016 以上にやり甲斐があり、楽しい旅行にすることは難しいだろう。

・このプログラムに参加する前は、古代の韓日関係について詳しく知りたいと思ったことはなかった。しかし、数多くの文化財や史跡を直接訪問して見ることで、その考えは大きく変わった。日本の歴史の中にあった私たちの先祖の考えや思いを深く感じることもできた。プログラム期間中、多くの友達と出会い、多くのことを語り合いながら、両国の交流がより活発になったら、という思いはいつも持っていた。その中でも私自身にとって最も大きな変化は、古代の歴史に対する関心と認識である。このプログラムで感じた私の思いや感想をともに参加したメンバーだけでなく、今回参加できなかった多くの人々に伝え、その思いを共有したい。将来社会に出るとき、このような経験が私の基礎となり、知識となり、良質の肥やしとなることを期待している。その肥やしさがさらに木を育て、新鮮な実を結ぶことができるよう、今後も勉強を続けて、韓日両国の良い関係のために努力したい。

・今回のプログラムに参加してよかった。私の人生で二度とできない経験だと思うからである。初日に天理大学の学生たちと交流会があり、次の日にはホームステイでより深く日本の文化に接することができた。その後も、寺院や神社など、古代の韓日交流の跡を旅行した。一人ではできない多くの経験ができて楽しかったし、日本の友だちと親しくなれてよかった。外国ではあるが少し遠くに住んでいる友だちだと思って、これからも長く交流がしたい。今回のプログラムは、日本を特別な存在とは考えていなかった私に重要な変化をもたらした。それは日本を好きになったと言うことである。日本に来る前は日本の文化に関心も無く、外交関係が悪化するたびに嫌だと思った。しかし、今はそうではない。日本人は私が思った以上に親切で優しかった。文化財を保存する姿勢は韓国の手本となると思う。私が教師になったら、今回感じたことを学生たちに伝えていきたい。

5. 受入れ側の感想

◆ 天理大学関係者

・韓国の大学生は礼儀正しく、自分の考えをしっかりと持っていて、それを自分の言葉できちんと伝えることができる人が多いようです。日本の大学生と比べると、ずいぶん大人に見えます。日本語が上手な人も、全くできない人もいましたが、みなさん、元気に日本語であいさつをしてくれました。プログラム参加中から、日韓の学生たちは非常に親しくなりましたが、プログラムが終わった後も、SNS等を使って盛んに連絡を取り合っているようです。日本に対して好印象を持って帰ってもらったようで安心しています。このような若者たちの個人的な交流が持続し、日韓両国の関係をより良いものにしてもらうことを期待したいです。

◆ 交流した日本側学生

・今回出会った釜山の友人たちとの繋がりをこれからも大切にしていきたいです。国家間の関係より大事なことは個人の繋がりと信じています。最近では韓国語を話せる日本人は非常に多いですが、「相手の国のことをよく理解し、誠心で交わらなければならない」という雨森芳洲の言葉を胸に刻んでこれからも日韓交流を続けたいです。

・現在日本と韓国は政治的に見ると問題が多いです。しかし今回、釜山大学の友達と共に過ごして感じたことは、私たちの仲には政治的な問題は一つも関係ないということでした。日本語を一生懸命勉強し、日本について関心を持ってくれていることが日本人としてとても嬉しかったです。一週間という短い期間に、このプログラムが終わった後も連絡を取り交流を続けることのできる大切な友達に出会いました。

・私は人見知りで韓国語もまだあまり話す事ができないので不安に感じ緊張していましたが、釜山大学の学生の方は皆さん優しく沢山話しかけてコミュニケーションを取って下さいました。伝えたい事が上手く伝えられなかったり、伝えようとしてくれている事が分からなくて歯がゆい思いをする事もありましたが、日本語を流暢に話せる方も沢山おられ、韓国語を教えてもらったり、日本語を教えたり、K-POPの話をしたりして、とても親しくなることができました。今後このような機会があれば、韓国語でコミュニケーションが出来るように韓国語を学んでいきたいと思いました。

6. 参加者の対外発信

 <p>hong_s_tagram 天理市役所</p> <p>kimhyunjooya님, ___1997kmy님 외 4명 hong_s_tagram 원지 저 사람 스냅사진을 찍어준 느낌이지만...너무 좋고 자신감있으시고 정말 헨리에 대한 애정이 있으신 시장님 뵈고 오는길에 대접해주신 차도 넘나 맛있었던 것...🍌🍌🍌</p> <p>8월 27일</p>	 <p>gyubbzz</p> <p>좋아요 30개 gyubbzz 2016.08.24 천리대학에서 환영회가 있었다. 일본 친구들과 같이 첫 만남! 아직은 어색했던 때, 지금은 아련한 그때.</p>
<p>天理市庁訪問についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム初日，天理市庁で並河健市長を表敬訪問。天理市職員の方々とも交流。 	<p>天理大学で交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の友だちとの最初の出会い！まだごちなかつたとき…。今はおぼろげなあのとき。
<p>천리시청 방문에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> ・프로그램 첫날, 천리시청에서 나미카와 겐 시장님을 만나 뵈고 천리시 직원분들과도 교류했다. 	<p>천리대학에서의 교류회</p> <ul style="list-style-type: none"> ・일본 친구들과의 첫 만남! 아직은 어색했던 때, 지금은 아련한 그때.
 <p>jinaejong</p> <p>좋아요 22개 jinaejong 13일 날이 날이 환한이날 10시 50분에 2017년 12월 12일 #조계사 #법주사 #천리시청 #일본 #일본사 #韓國文化 #천리</p>	 <p>nbom94</p> <p>いいね! 53件 nbom94 8月24日~30日 JENESYS2016 釜山大学 天理大学 「日本のなかの韓国文化」近畿編 学生調査団のメンバーとして参加してきました🇯🇵🇰🇷 #学生調査団 #부산대학교 #일본 #한국 #韓国 #日本</p>
<p>法隆寺訪問についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても天気が良かった。法隆寺の五重塔。伽藍は一塔一金堂。 	<p>明日香村ホームステイについての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日香村でのホームステイを終えて、「離村式」での一枚。
<p>호류지 방문에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> ・너무나 날씨가 좋았다. 호류지의 5층탑. 가람은 1탑 1금당 형식임. 	<p>아스카무라 홈스테이에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> ・아스카무라에서 홈스테이를 끝낸 후, '이촌식'에서 찍은 단체사진임.

 <p>didid_kang</p> <p>♡ rh_lxgs, weisasha and 66 others didi_kang 과연 그곳은 아스카(安宿)였다! 진짜 해피해피 브레드가 있다면 여기가 아닐까 싶은 #아스카 #안숙 #明日香 #飛鳥</p>	 <p>hongst_tagram Tency0-j</p> <p>♡ so_og_gid, hahaha.yy and 7 others hongst_tagram 텐류지! 이번 조사단 활동을 통해서 정말 많은 절을 갔었는데 그 중에서 가장 기억에 남는 예쁜 절이었다~ 오사카 역사박물관을 한시간도 못보고 온 것에 반해 오래 보고온게 너무나도 뿌듯 😊😊</p> <p>#제네시스2016 #일본속의한국문화 #텐류지</p>
<p>明日香村訪問についての発信。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甘樫の丘の上から明日香村を望む。まさしくそこはアスカ（安宿）だった。ハッピーハッピーブレッド（映画タイトル。邦題「しあわせのパン」）が本当にあるならここではないかと思うくらい。 	<p>天竜寺訪問についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の調査団活動を通じて本当にたくさんさんの寺に行ったが、その中で最も記憶に残る美しい寺だった。十分な時間をもってゆっくりみるのができたのでとてもうれしい。
<p>아스카무라 방문에 대한 발신.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・아마카시노오카에서 아스카무라를 바라봄. 과연 그곳은 아스카(安宿)였다. 해피해피브레드가 있다면 여기가 아닐까 싶다. 	<p>텐류지 방문에 대한 발신.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・이번 조사단 활동을 통해서 정말 많은 절을 갔었는데 그 중에서 가장 기억에 남는 예쁜 절이었다. 충분한 시간을 가지고 천천히 볼 수 있어서 뿌듯했다.
 <p>전라후-일본속의 한국문화</p> <p>5日目 比와호박물관과 교토</p> <p>전사서진 2016.9.12. 3:24</p> <p>8.28</p> <p>雨の森芳洲庵 아메노모리호슈안</p> <p>뭐가 그리 웃기다고 저런 얼굴로 웃고 있을까</p>	 <p>노수정님이 새로운 사진 2장을 추가했습니다. 양금·프</p> <p>일본속의 한국문화 8/24-30 마지막날 드대 너구리를 봤다!! #시가라키야키 #너구리</p> <p>공유하기</p>

<p>雨森芳洲庵についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代の日朝関係で大きな役割を果たした雨森芳洲の事績について学んだ。 説明を聞いた後に撮った記念写真。 	<p>信楽焼窯元についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 信楽焼窯元宗陶苑を訪問。1年に2度しか行っていない火入れを見学し、伝統産業としての信楽焼の現況を学んだ。 最終日、ついにタヌキをみた!
<p>아메노모리 호슈암에 대한 발신.</p> <ul style="list-style-type: none"> 에도시대 한일관계에서 큰 역할을 다한 아메노모리 호슈의 사적에 대해 배웠다. 설명을 듣고 난 후 찍은 기념사진임. 	<p>시가라키야키 도기 가마에 대한 발신.</p> <ul style="list-style-type: none"> 시가라키야키 도기 가마인 소토엔을 방문. 1년에 두 번밖에 없는 히이레(불날기)를 견학하고 전통산업으로서의 시가라키야기의 현황을 배웠음. 마지막날 드디어 너구리를 봤다!

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	
<p>9月23日(金), 釜山大学人文館 411号室で帰国後報告会を開催し, 今次プログラムの日程内容と成果を発表した。パワーポイントを駆使して, 古代以来の日韓の交流の歴史と, 日本の地方の魅力について, また7日間をともに過ごした天理大学学生との交流の成果を紹介した。参加者は帰国後も SNS を通じて, 日本での経験を発信する一方, 日本の学生とも交流も活発に続いていることが紹介された。</p>	<p>10月11日(火), 天理大学杉の内キャンパス 33F 教室で報告会を開催し, 今次プログラムの日程内容と成果を発表した。参加学生はパワーポイントを利用して, 訪問地での学びと韓国の学生との交流の成果を紹介した。参加者は, プログラムが終わって一ヶ月以上が経つ現在も, SNS を通じて, 今次プログラムの成果を発信するとともに, 韓国の学生との交流を続けていることが紹介された。</p>
<p>9월 23일(금), 부산대학교 인문관 411호실에서 귀국후 보고회를 개최, 이번 프로그램의 일정 내용과 성과를 발표했다. 파워포인트를 구사해서 고대 이래의 한일 교류의 역사와 일본의 지방의 매력에 대해서 또 7일간을 함께 지낸 천리대 학생들과의 교류의 성과를 소개했다. 참가자들은 귀국후에도 SNS 를 통해 일본에서의 경험을 발신하는 동시에 일본 학생들과의 교류도 활발히 계속하고 있음이 소개되었다.</p>	<p>10월 11일(화), 천리대학 소마노우치 캠퍼스 33F 교실에서 보고회를 개최, 이번 프로그램의 일정 내용과 성과를 발표했다. 참가학생들은 파워포인트를 사용해서 방문지에서 배운 것들과 한국 학생들과의 교류의 성과를 소개했다. 참가자들은 조사여행이 끝난지 한 달 이상 된 지금도 SNS 를 통해 이번 프로그램의 성과를 발신하면서 한국 학생들과의 교류를 계속하고 있다고 소개했다.</p>